

ECONOMY TOPICS

経済トピックス

2026.1.30
No.485



業況 BSI

青森県東方沖地震の影響が下押し圧力となり大幅に低下 (2025 年 10～12 月期の県内企業業況調査結果)

調査内容 2025 年 10～12 月期の県内企業の業況実績
2026 年 1～3 月期の県内企業の業況見通し

【調査結果概要】

1. 2025 年 10～12 月期の業況

- (1) 業 況 ⇒ 「業況 BSI」 $\Delta 16.7$ (前期比 12.9 ポイント低下) 3 期ぶりの低下
- (2) 地区別 ⇒ 「業況 BSI」 全地域で低下
- (3) 売上高・出荷高・受注高 ⇒ 「売上高 BSI」 2 期連続低下、「出荷高 BSI」 6 期ぶりの上昇
「受注高 BSI」 横ばい
- (4) 採 算 ⇒ 「採算 BSI」 3 期ぶりの低下
- (5) 設備投資 ⇒ 「設備投資 BSI」 製造業 3 期連続低下、非製造業 2 期ぶりの低下

2. 経営上の問題点 ⇒ 「仕入単価上昇」最多 以下「人員不足」続く

3. 来期の見通し ⇒ 「業況 BSI」上昇見込み $\Delta 14.0$ (当期比 2.7 ポイント上昇)

◎調査要領

調査時期 2026 年 1 月上旬

調査対象企業 県内中堅企業 491 社

回答企業 295 社 (回収率:60.1%)

(産業別) 製造業 61 社 建設業 62 社 卸売業 56 社 小売業 45 社 運輸・サービス業 71 社

(地区別) 青森地区 108 社 (青森市、むつ市、東津軽郡、下北郡)

津軽地区 94 社 (弘前市、五所川原市、黒石市、平川市、つがる市、北津軽郡、西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡)

県南地区 93 社 (八戸市、十和田市、三沢市、上北郡、三戸郡)

※BSI とは ⇒ Business Survey Index の略であり、企業業況判断指標という意味。

業況判断は前年同期との比較によるものであり、指標の求め方は次の通り。

BSI=「業況良好企業及びやや良好企業の割合」-「業況不振企業及びやや不振企業の割合」

【本件の照会先】 あおもり創生パートナーズ株式会社 TEL : 070-7422-2286 担当 : 工藤 浩栄

1

2025 年 10～12 月期の業況

〔1〕 業況 ～青森県東方沖地震の影響が下押し圧力となり大幅に低下～

◎全産業「業況BSI」は、△16.7(前期比 12.9 ポイント低下)3 期ぶりの低下

製造業 △27.9(同 8.5 ポイント低下)、非製造業 △13.8(同 14.6 ポイント低下)

＜低下＞製造業 △27.9(同 8.5 ポイント低下) 電子部品・デバイス・電子回路などがマイナス寄与

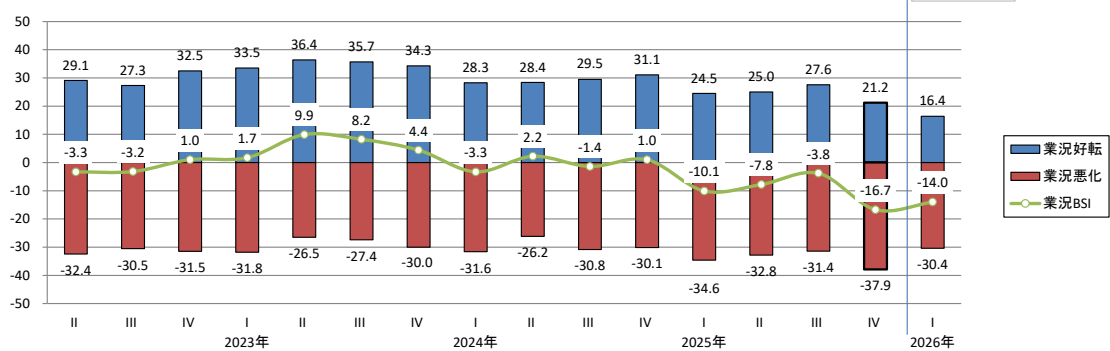
建設業 △4.8(同 9.6 ポイント低下) 総合工事、職別工事がマイナス寄与

卸売業 △46.3(同 33.4 ポイント低下) 飲食料品、その他の卸売などがマイナス寄与

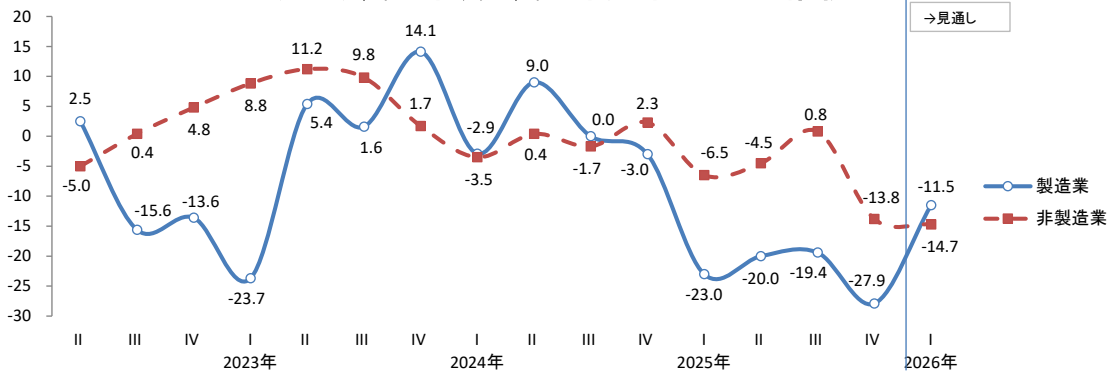
小売業 △15.6(同 9.1 ポイント低下) 各種商品、機械器具がマイナス寄与

運輸・サービス業 4.2(同 8.5 ポイント低下) 道路貨物、ガスなどがマイナス寄与

(1図)業況BSIの推移



(2図)製造業、非製造業別業況BSIの推移



(1表)産業別業況BSIの推移

	製造業	非製造業				合計	
		建設業	卸売業	小売業	運輸・サービス業		
2024 年 10 - 12 月期	-3.0	-1.7	-10.9	5.1	14.5	2.3	1.0
2025 年 1 - 3 月期	-23.0	-2.9	-29.7	-20.4	17.5	-6.5	-10.1
2025 年 4 - 6 月期	-20.0	-12.3	-22.2	2.3	10.0	-4.5	-7.8
2025 年 7 - 9 月期	-19.4	4.8	-12.9	-6.5	12.7	0.8	-3.8
2025 年 10 - 12 月期	-27.9	-4.8	-46.3	-15.6	4.2	-13.8	-16.7
来期見通し	-11.5	-14.5	-40.7	-6.7	0.0	-14.7	-14.0

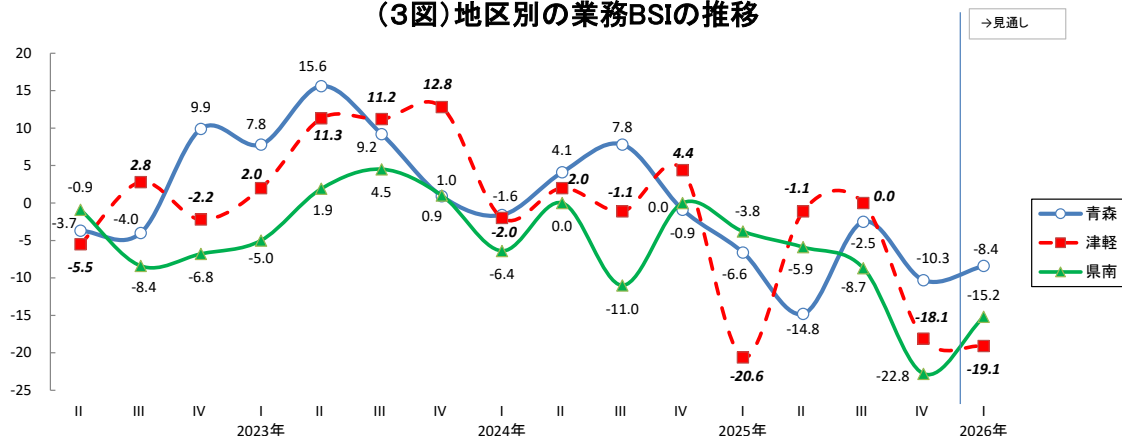
[2] 地区別の業況 ～「業況 BSI」全地域で低下～

◎青森地区「業況 BSI」 △ 10.3 (前期比 7.8 ポイント低下)

◎津軽地区「業況 BSI」 △ 18.1 (同 18.1 ポイント低下)

◎県南地区「業況 BSI」 △ 22.8 (同 14.1 ポイント低下)

(3図)地区別の業務BSIの推移



(2表)地域別BSIの推移

	業況BSI			生産高BSI			出荷高BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2024 年 10 - 12 月期	-0.9	4.4	0.0	-12.5	0.0	-10.0	0.0	4.8	-9.1
2025 年 1 - 3 月期	-6.6	-20.6	-3.8	-29.2	-13.0	-30.8	-25.0	-21.7	-19.2
2025 年 4 - 6 月期	-14.8	-1.1	-5.9	-14.3	-15.8	-42.9	-33.3	-14.3	-26.1
2025 年 7 - 9 月期	-2.5	0.0	-8.7	-17.4	-37.5	-40.9	-16.7	-30.8	-45.5
2025 年 10 - 12 月期	-10.3	-18.1	-22.8	-9.5	-21.1	-47.4	-9.5	-31.6	-45.0
来期見通し	-8.4	-19.1	-15.2	-14.3	-15.8	-26.3	-19.0	-5.3	-10.0
	売上高BSI			受注高BSI			在庫投資BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2024 年 10 - 12 月期	1.7	7.4	19.1	-23.8	-33.3	-13.0	1.7	12.2	6.8
2025 年 1 - 3 月期	6.8	-3.3	11.3	-17.4	-38.1	-17.4	10.0	14.3	14.0
2025 年 4 - 6 月期	2.9	13.5	2.0	-18.2	-23.5	-15.4	16.4	8.9	12.2
2025 年 7 - 9 月期	-5.6	5.4	7.4	-4.8	6.7	-20.0	9.7	1.8	-6.8
2025 年 10 - 12 月期	-28.3	0.0	-12.5	18.2	-12.5	-30.4	0.0	2.1	14.6
来期見通し	-19.7	-19.3	-14.6	4.5	-37.5	-43.5	-12.3	0.0	2.4
	設備投資BSI			採算BSI			資金繰りBSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2024 年 10 - 12 月期	6.9	5.7	-2.2	-1.0	-11.2	-6.7	8.7	-3.4	1.1
2025 年 1 - 3 月期	8.5	7.7	11.7	-12.3	-18.4	-5.8	-0.8	-1.0	-2.0
2025 年 4 - 6 月期	0.9	11.0	-1.0	-9.1	-10.1	-8.2	8.2	4.5	3.2
2025 年 7 - 9 月期	9.0	7.4	1.0	-4.3	-9.0	-14.6	3.4	-5.1	3.1
2025 年 10 - 12 月期	2.9	-1.1	6.6	-11.3	-18.7	-12.2	6.7	-3.3	1.1
来期見通し	3.9	-2.2	0.0	-8.6	-13.0	-4.5	4.9	-4.3	-2.2

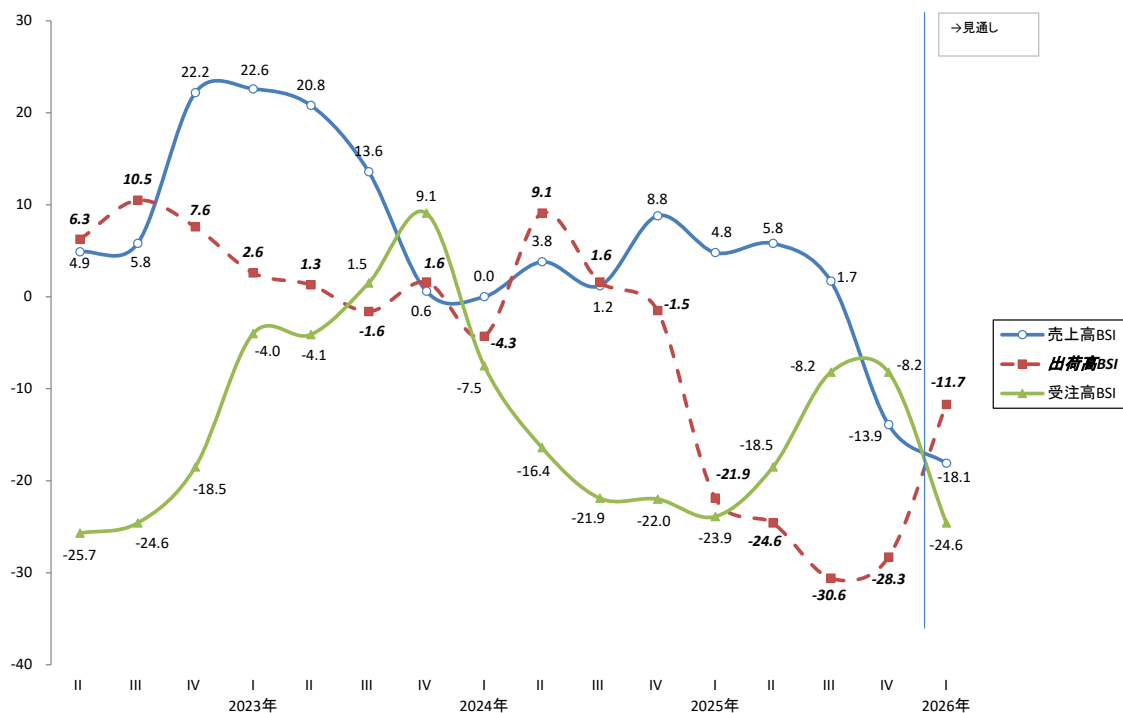
[3] 売上高～2 期連続低下～、出荷高～6 期ぶりの上昇～、受注高～横ばい～

◎「売上高 BSI」 $\Delta 13.9$ （前期比 15.6 ポイント低下）2 期連続の低下 ↘
 〈低下〉卸売業 $\Delta 40.4$ （同 23.5 ポイント低下）その他の卸売、飲食料品などがマイナス寄与
 小売業 $\Delta 20.5$ （同 9.4 ポイント低下）機械器具、各種商品などがマイナス寄与
 運輸・サービス業 10.1（同 13.3 ポイント低下）情報サービス、宿泊などがマイナス寄与

◎「出荷高 BSI」（製造業） $\Delta 28.3$ （前期比 2.3 ポイント上昇）6 期ぶりの上昇 ↗
 窯業・土石製品などが寄与

◎「受注高 BSI」（建設業） $\Delta 8.2$ （前期比横ばい）前期比横ばい ➡
 職別工事が寄与、総合工事がマイナス寄与

(4図)売上高・出荷高・受注高BSI



[4] 採算 ～「採算 BSI」3 期ぶりの低下～

◎全産業「採算 BSI」△13.9（前期比 4.9 ポイント低下）3 期ぶりの低下 ↘

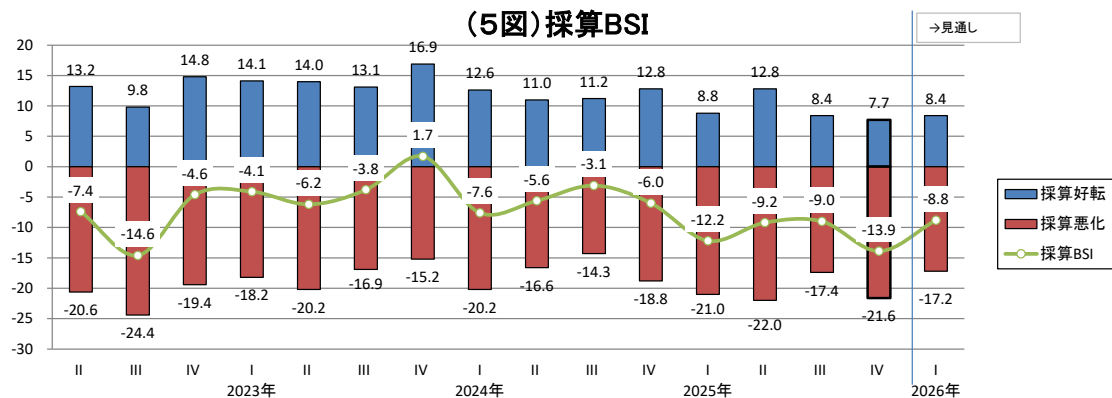
＜上昇＞ 製造業 △19.7(同 2.8 ポイント上昇) 鉱業・採石・砂利採取などが寄与

＜低下＞ 建設業 △8.3(同 5.0 ポイント低下) 総合工事などがマイナス寄与

卸売業 △29.6(同 19.6 ポイント低下) その他の卸売などがマイナス寄与

小売業 △16.7(同 3.7 ポイント低下) 各種商品などがマイナス寄与

運輸・サービス業 0.0(同 2.7 ポイント低下) 飲食店などがマイナス寄与



[5] 設備投資 ～ 製造業 3 期連続低下、非製造業 2 期ぶりの低下～

◎「製造業」 △3.3(前期比 7.5 ポイント低下) 3 期連続低下 ↘

鉱業・採石・砂利採取、窯業・土石製品などがマイナス寄与

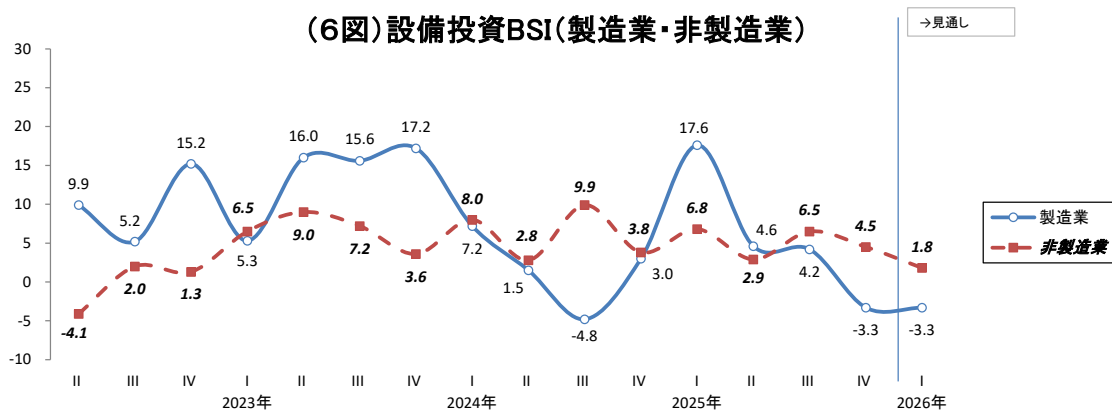
◎「非製造業」 4.5（前期比 2.0 ポイント低下）2 期ぶり低下 ↘

＜上昇＞ 小売業 0.0(同 5.1 ポイント上昇) その他の小売などが寄与

運輸・サービス業 21.4(同 4.7 ポイント上昇) 物品賃貸、社会保険・社会福祉・介護事業が寄与

＜低下＞ 建設業 △5.2(同 1.9 ポイント低下) 設備工事がマイナス寄与

卸売業 △3.8(同 15.5 ポイント低下) 建築材料、鉱物・金属材料等などがマイナス寄与



2

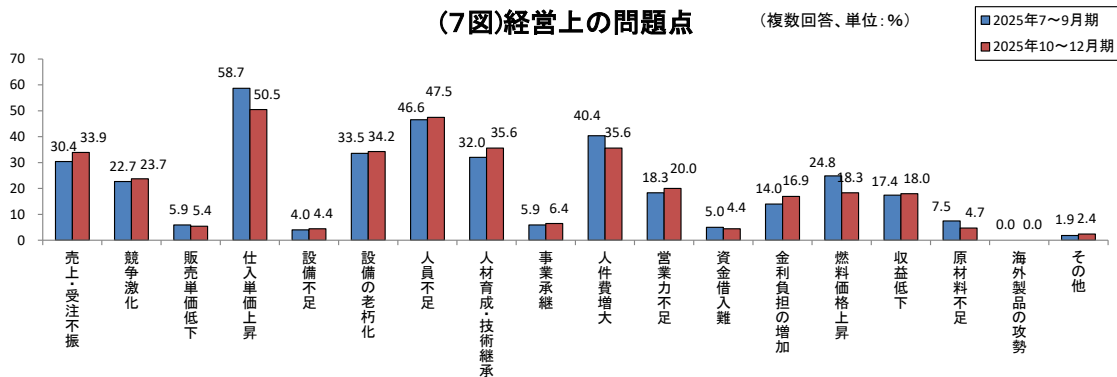
経営上の問題点 ～「仕入単価上昇」が最多～

◎「仕入単価上昇」が50.5%と最多

全産業 「仕入単価上昇」最多 50.5% 次いで「人員不足」47.5%

(製造業)「仕入単価上昇」最多 68.9% 次いで「売上・受注不振」44.3%

(非製造業)「人員不足」最多 49.6% 次いで「仕入単価上昇」45.7%



3

来期の見通し ～「業況BSI」上昇見込み～

◎来期(2026年1～3月期)の全産業「業況BSI」△14.0(当期比2.7ポイント上昇)

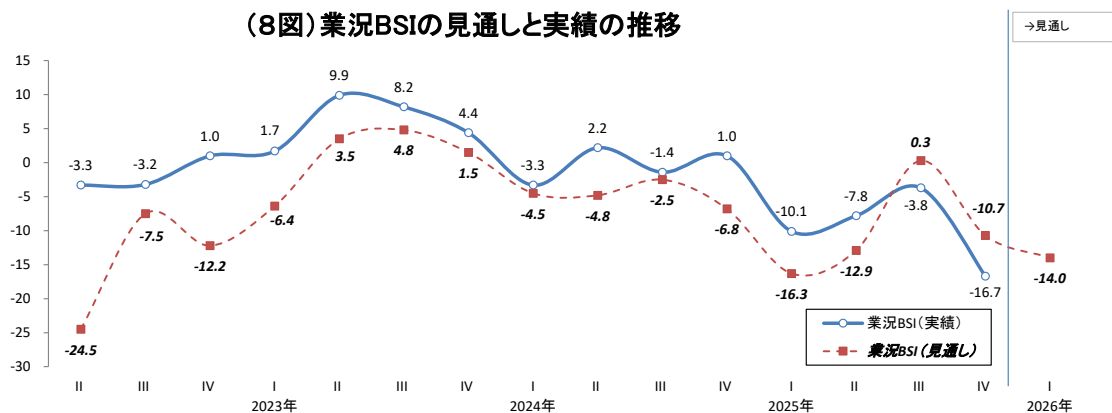
〈上昇〉製造業 △11.5(同16.4ポイント上昇) 鉱業、採石、砂利採取などが寄与

卸売業 △40.7(同5.6ポイント上昇) 飲食料品などが寄与

小売業 △6.7(同8.9ポイント上昇) 各種商品などが寄与

〈低下〉建設業 △14.5(同9.7ポイント低下) 総合工事などがマイナス寄与

運輸・サービス業 0.0(同4.2ポイント低下) 専門サービス、廃棄物処理などがマイナス寄与



【特別調査】 県内企業の2025年冬のボーナス支給状況

企業業況調査と並行して、県内企業の2025年冬のボーナス支給状況について特別調査を実施した。
調査要領は企業業況調査と同様であり、回答企業は256社であった。

ー 平均支給額は前年比3.2%増、卸売業以外で増加 ー

◎県内企業の2025年冬のボーナス平均支給額は33万5,020円（前年比3.2%増、1万513円増）

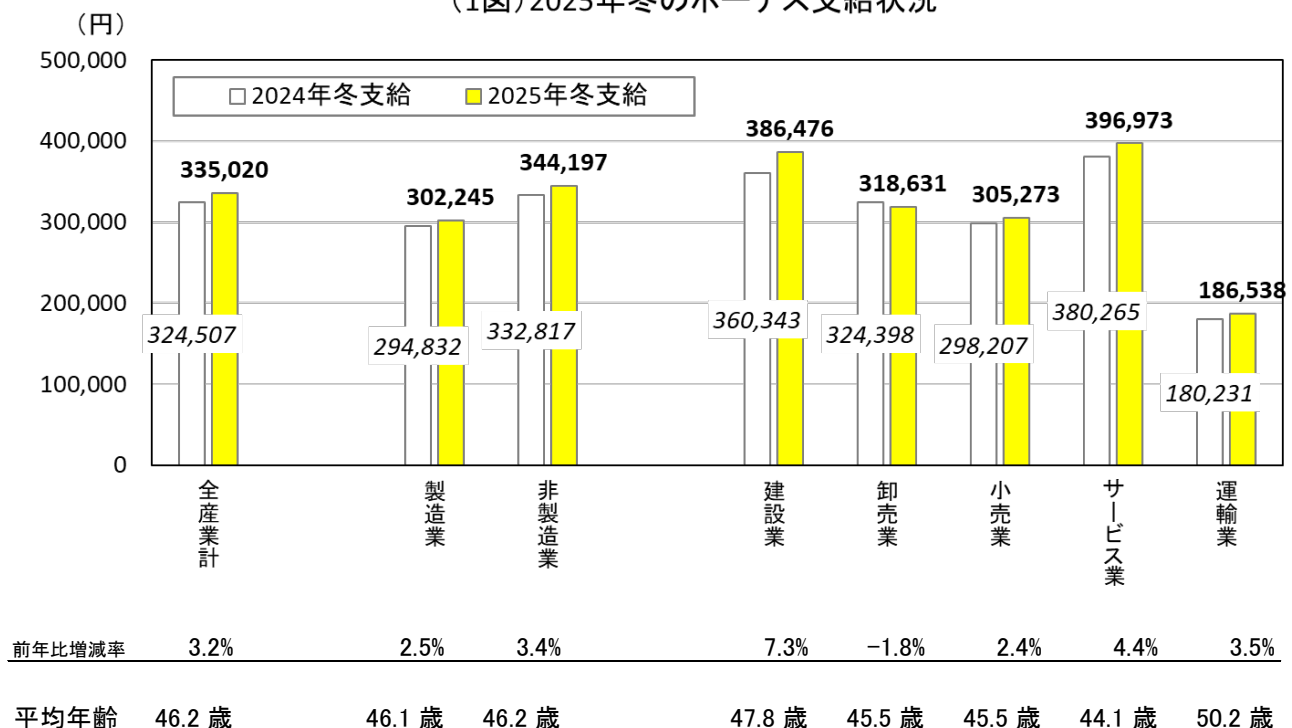
◎産業別平均支給額

製造業	30万2,245円(前年比2.5%増、7,413円増)
非製造業	34万4,197円(同3.4%増、1万1,380円増)
〈増加〉建設業	38万6,476円(同7.3%増、2万6,133円増)
サービス業	39万6,973円(同4.4%増、1万6,708円増)
運輸業	18万6,538円(同3.5%増、6,307円増)
小売業	30万5,273円(同2.4%増、7,066円増)
〈減少〉卸売業	31万8,631円(同1.8%減、5,767円減)

- ・製造業、非製造業を含めた全産業において、前年実績を上回った。
- ・非製造業では建設業、サービス業、運輸業、小売業で前年実績を上回った。一方、卸売業は前年実績を下回った。
- ・非製造業では建設業の増加度合いが大きく、増加金額は2万円を上回った。
- ・支給額の最多はサービス業で39万6,973円、最少は運輸業で18万6,538円となった。

(以上 1図 参照)

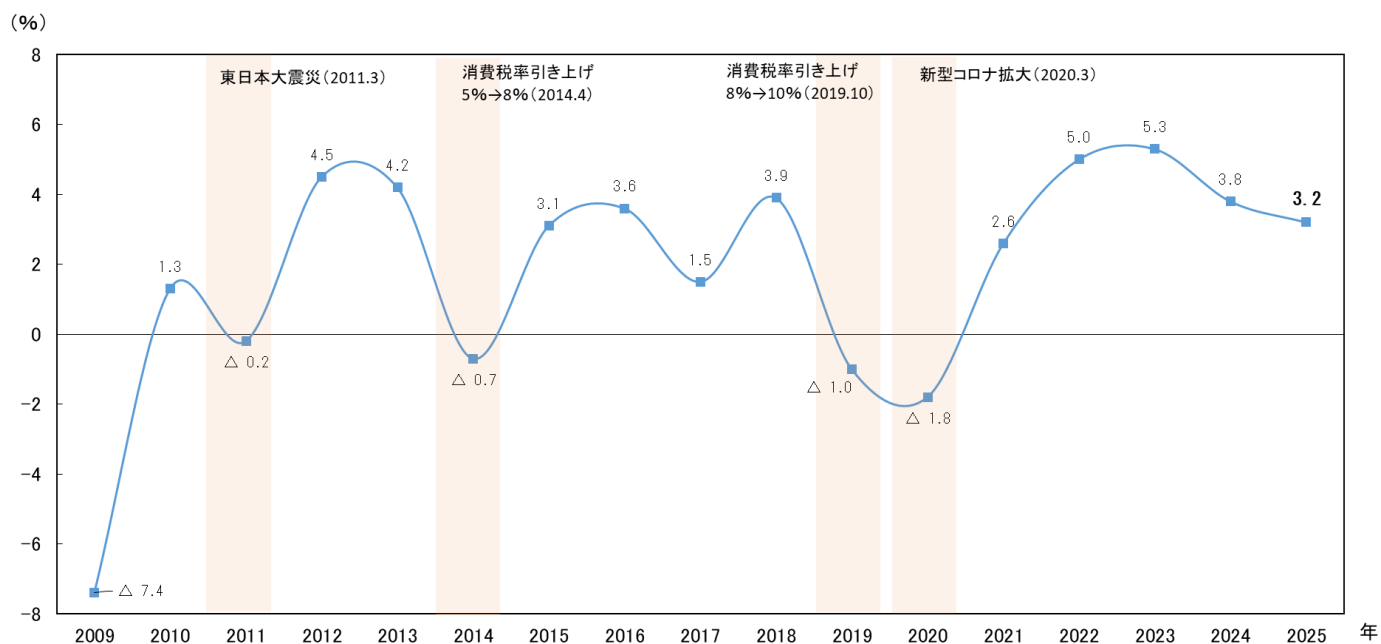
(1図)2025年冬のボーナス支給状況



・ **ー平均支給額は、5年連続前年比プラスー**

・県内企業の冬のボーナス平均支給額は、3.2%増と5年連続前年比プラスとなったものの、このところの賃上げ疲れもうかがわれ、伸び率は幾分低下した。

(2図) 冬のボーナス対前年増減率の推移



【本件に関する照会先】

あおもり創生パートナーズ株式会社

担 当: 工藤 浩栄

TEL. 070-7422-2286